６月 18 日（日)、名古屋大学にて阪大戦が行われました。男子は抜き試合 15 人制、対試合 11 人制、女子は抜き試合、対試合ともに 5 人制で行いました。

前週に行われた京大戦の反省をもとに、それぞれの課題を意識した試合ができていたのではないかと思います。

2 度の対抗戦を通じて、改めて各々の課題や伸ばすべき点を再確認することができたのではないでしょうか。

今回の大会では、男女ともに悔いの残る結果となってしまいましたが、学ぶものも多くありました。今後の稽古において、学んだことを生かし自身の課題に向き合うことで、さらに成長し、悔いのない試合が行えるよう努めていきます。

筆者　佐伯心